



羅針盤



今年の夏も全国的に猛暑、酷暑の日々が続いています。夏休みは残り11日となりましたが、これまでを振り返って、例年より学習の内容は充実していましたか？ただ机に向かっていただけ、学校からの夏休みの課題を終わらせただけでは、受験対策が十分にできたとは言えません。

今日で、ほとんどの教科の夏休み課題の提出が終わりましたので、残りの11日間をどう過ごすかが、とても大事になります。「もう11日しかない…」と考えるか、「まだ11日もある！」と考えるかは、あなた次第です。夏休みにすべき課題は何だったかももう一度考えてみましょう。

「夏を制する者が受験を制す！」とよく言われます。受験生は勉強さえしておけばよいという人がいますが、それは違います。

例えば、毎日決まった家の手伝いをする事は継続して物事が続けられるということで、基本的な学習態度につながっていきます。また、家族とゆったりとした気持ちで会話をすることは、進路選択のきっかけになることもありますから、家の手伝いや家族との時間も大切にしてほしいと思います。家族と過ごす時間の中で、中学生だからこそ感じるものもたくさんあるはずですよ。

とは言っても、やはり学習に重点を置きつつ、残り11日で、下に示した内容は最低限の復習を行い苦手教科や苦手分野の克服に努めましょう。

国語	漢字・国語知識・読解
社会	歴史
数学	計算・関数
理科	化学・生物
英語	英単語・英文法・リスニング



現在の能力のできる、できないを判断してしまっただけでは、新しいことや困難なことはいつまでたってもやりとげられません。（稲盛和夫）

一日体験入学について

夏休み期間中に多くの高校で一日体験入学（オープンスクール）が実施されました。その中で下の3点が気になりました。

□ 「見に行く」→「見られている」ことを意識していますか？

1学期に確認したように、普段の中学校で決められているルールを守って体験入学には参加します。高校を見学する、という軽い気持ちで、ある意味で目立っている人がいます。逆に皆さんは高校の先生方からよく見られていることを意識しなければなりません。そして、「甲南中の〇〇さん」ではなく「甲南中の生徒」という認識がされるので、甲南中学校を評価されているのです。

□ 保護者任せにしていますか？

体験入学で、「どの学科を体験するのか」「何時から受付なのか」聞いても、「親が手続きしたので分かりません」という生徒が複数いました。個人でスマホやタブレットなどを持っていない場合、保護者に手続きをしてもらうこととなりますが、それでも一緒に操作したり、一緒に画面を確認したりしましょう。自分の進路を決めるのに人任せにするのは無責任です。

□ 送信内容や受付完了メールを確認しましたか？

WEBでの申込の場合、中学校でも一覧を確認しています。その際、日付の間違いや、手続きができていなかったことが数件ありました。体験入学の手続きは「しまった」で済むかもしれませんが、入学願書の手続きについては、それでは済みません。送信前、必ず送信内容を確認してください。また、申込受付後は確認メールが送信されますので、そちらも確実に確認しましょう。